

マスクットだより



岡山市立野谷小学校発行 R6.1.31(水)

岡山市立野谷小学校



No. 10

それぞれのゴールを目指して

新年の幕開けから一か月がたちました。3学期は、1月「行く」2月「逃げる」3月「去る」と言われるように気が付いたら終わっているという感じに過ぎていきます。本校では、インフルエンザ等の感染症に罹患する子どもも散見されますが、学級を閉鎖するような状況には至っておりません。氷が張るような寒い日もある中で、子ども達は元気に登校しています。校舎の中も外もにぎやかな声や笑顔があふれています。一方で、能登半島地震の影響は未だに大きく、再開できていない学校もあると聞いています。学校再開の映像を見ていると、子ども達にとって学校での友だちや先生との時間の大切さを再認識させられます。一日も早く元の生活に近づくことができるように祈るばかりです。



6年生の理科の授業風景

さて、2月は短い3学期の折り返し、1年間を競技場のトラックで例えると最終コーナーを回り直線に差し掛かって、スピードを加速させるラストスパートの時期です。友だちと共に学び、日々過ごす中で、次のステップに向けて一歩一歩着実に、歩みを進めています。卒業する6年生にはカウントダウンが始まっている中で、寂しさを感じますが、後輩のためにしっかりとした足跡を残してくれることに期待します。

あいさつでエネルギーチャージ！

毎学期の初めに運営委員会を中心にあいさつ運動を計画しています。学期のスタートを気持ちよいあいさつでスタートさせたいという思いが詰まっています。毎朝校門であいさつをしているのですが、「おはようございます！」とたくさんの元気のよい大きな返事が返ってきます。もちろんこちらがあいさつをする前にあいさつをしてくれる子どももたくさんいます。本当に気持ちがよいです。私にとって、朝から元気をもらいエネルギーをたくさんためる時間になっています。一方で、必ずしも全員のあいさつが返ってくるわけではありません。また、返ってきてもすべてが元気のよい大きな声とも限りません。ぼそぼそとやっとな聞こえるような声であいさつを返す子ども、こちらを向いてニコッと笑う子・・・あいさつも様々です。中には下を向いて黙って通り過ぎていく子どももいます。「明日は声を聞くことができればいいな」「笑顔返してくれるかな」と思いながら、あいさつをしています。あいさつは強要されるものでもありませんし、教えてもらってできるようになるようなものでもないと思っています。朝のあいさつに限らず、日頃からいろいろなあいさつをしていけば、相手の反応で心が動き、なんだかホッコリとした気持ちになり、次もしてみよう、他のあいさつもしてみようと広がっていくものだと思っています。心が動くようなあいさつができるように明日からも声かけをしていきます。毎月10日は学区のあいさつ運動の日となっています。(休日の場合は週明けの日)学校・家庭・地域が足並みをそろえて取り組めるよい機会にしたいですね。

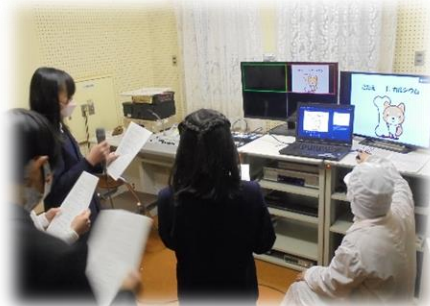


給食週間の取組

1月24日（火）から30日（月）は全国学校給食週間に合わせて本校でも学校給食週間を設定し、様々な取組をしました。そもそも給食は、明治22年に山形県で始まって以来各地に広がっていきました。戦争で中断されていましたが、昭和22年1月から学校給食が再開され、その後学校給食週間が設定されました。この期間、本校でも給食委員が中心となって様々な取組を行いました。24日に「給食室の様子」ビデオで紹介したり、26日のお昼の時間に給食委員の子ども達による「カルシウムの話」を放送したりしました。29日には学年で、岡山県の特産物を使った「給食ビンゴ」にも取り組みました。その他にも毎年行っている標語やポスターにも取り組みました。学校給食についてぎゅっと詰まった1週間でした。

＜2月～3月上旬の予定＞

2/1	木	ALT来校
2	金	委員会 地域学校運営協議会
3	土	
4	日	
5	月	TV朝会 一斉下校（15：00）
6	火	新1年生入学説明会・体験入学 スクールカウンセラー来校
7	水	すこやか委員会
8	木	下校指導（15：00） ALT来校
9	金	
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	学校集金引き落とし日 香和中学校区あいさつ運動の日 長なわ大会 代表委員会
14	水	読書週間（～26日）なかよし給食（野谷っ子グループ）
15	木	ALT来校
16	金	芸術鑑賞会 クラブ（最終） クラブ見学
17	土	
18	日	ボンボコたぬきのロードレース
19	月	木曜日と時間割入れ替え
20	火	参観日(5校時) 学級懇談(6校時) スクールカウンセラー来校
21	水	野谷っ子集会
22	木	ALT来校 校内研究会(6校時・3年生) 月曜日時間割 一斉下校15:00
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	ふれあい相談日 一斉下校（15：00）
27	火	
28	水	
29	木	6年生を送る会 メディアコントロールチャレンジデー（～3/6）
3/1	金	
2	土	
3	日	
4	月	TV朝会 一斉下校（15：00）



【続】野球しようぜ！

大谷グローブは現在各学級を、日ごとに回っています。男女の区別なく仲良くキャッチボールをしている学年もあります。見るだけじゃなく実際に手を通してみるのが大切なんですね。これを機会に野球に興味を持ったり、TVで見たりすることが増えたりすることでしょう。

「大谷選手ありがとう！」



ちょっと一息
学校クイズ！



何の芽でしょう？

ご存じチ〇〇〇〇プの芽です。花壇・プランター・植木鉢などたくさんの場所から顔を出しています。

＜前回の答え＞

児童昇降口の柱にあります。赤の日は子ども達の機嫌が悪い(?) ことも。

1月の学校（子ども）の様子をダイジェストで紹介

あいさつ運動週間(1/15～19 全学年)

今学期のあいさつ運動のテーマは「一回一回のあいさつを心を込めてしよう」でした。「おはようございます」のあいさつでも言い方や表情、声のトーンで相手に伝わる印象は変わってきます。心を込めるってどんなことに気がつけたらいいのかな？あいさつは「心と心のキャッチボール」とも言います。あいさつをする人、される人がお互いに良い気持ちになれるあいさつができるようになったらいいですね。今回も民生委員の方々や主任児童委員の方々にも一緒に校門に立っていただき、あいさつをしていただきました。また、今回は学級委員の方にもご協力をいただきました。ありがとうございました。



避難訓練(1/15 全学年)

3学期の避難訓練は、休み時間に火災が起きたらという設定。予告なしの訓練で、今までの経験を活かして、安全に避難することができるかがポイントです。運動場で遊んでいた子どもたちは、あらかじめ決められた集合場所に早く集合できていました。教室や廊下にいた子ども達も、きちんと集合することができました。能登半島地震など災害はいつどこで起こるか分かりません。一人一人が考えて行動することが「命」を守ることにつながりますね。今年度は、先生と消防士の方の間で、119番に通報したときのやり取りを実演してもらいました。聞かれたことを分かりやすく伝えることが重要だとのことでした。子どもだって連絡をする可能性があります。



参観授業(1/19 全学年)

今学期最初の参観日。極寒の中ではありますが、多くの保護者の方においでいただき、子ども達のがんばる姿を見ていただきました。おうちの方に手伝っていただきながら凧をつくった1年生、3年生は外国語活動をしました。他の学年も算数や理科、保健などの授業の様子を見ていただきました。参観日が特別なものではなく、普段どおりの姿を見ていただけたのではないかと思います。6年生は放課後に香和中学校の制服や体操服の採寸がありました。進学に向けての準備が着々と進んでいます。2月20日(火)には今年度最後の参観日と学級懇談があります。是非お参加ください。



備前焼体験(1/19 4年生)



4年生が備前焼体験をしました。大饗先生に来ていただき、備前焼についてのお話を聞き、実際にろくろで湯呑や徳利、お皿を作る作業を見せていただきました。ろくろの上の粘土の塊が指先の魔術(?)で形を変えていく様子に子ども達も歓声を上げていました。

後半は、自分たちでオリジナルのペン立てをつくりました。手で伸ばしたひも状の粘土を積み上げ形にし、指ですき間を埋めながら形を整えました。真剣なまなざしの子も達の手によって素晴らしい作品が出来上がりました。これから乾燥させ、焼いていただき、終業式のころに届く予定です。楽しみです。

業間ジョギング(1/23~26 全学年)

野谷小学校の恒例行事の業間ジョギングがありました。昨年度までは、新型コロナウイルス感染症のこともあり2グループに分けていましたが、今年からは全校で一斉に走りました。約5分間自分のめあてを決めて頑張りました。3日間で36周もした子どももいてびっくりです。自分のペースに合わせてゆっくり走る子や、楽しそうに話をしながら走る子もいます。先生たちも一緒に走っています。全校で走ることができることが楽しさをアップさせていました。



戦争体験についてのお話(1/23 6年生)

昨年度に引き続き、今年度も6年生の社会の授業に地域の片田さんに来ていただき、「戦争体験」をお話しいただきました。片田さんは、太平洋戦争末期の8月6日、広島に原爆が投下されたときに、広島から少し離れたところにあった発電所に勤務されていて、原爆の光と轟音、爆風を経験されたそうです。被爆直後の広島に入られて目の当りにされた惨状やその後の様子などについてお話をいただきました。80年近く前のことではありますが、当時の様子を鮮明に覚えておられます。短い時間でしたが、6年生は一生懸命聞いていました。感想の一部を紹介します。「今日は戦争についてのお話をさせていただいて、ありがとうございます。お話を聞いて大変だったんだと思いました。戦争の重大さを改めて知りました。」「戦争はとても怖く、平和はしあわせということがよく分かりました。」「戦争についてのお話を聞き、二度と戦争はしたくないと、あらためて思いました。」「片田さんのお話で、原子爆弾の恐ろしさが分かりました。」「78年も前のことを今でも話せるほど覚えているということは、それだけ悲惨な戦争だったのだと思います。」



野谷っ子集会(1/24 全学年)

6年生にとっては残すところあと2回になった野谷っ子集会。給食時間が終わり、低学年の教室に迎へに行く高学年の姿が、ほほえましいです。運動場まで手をつないでいるペアもいます。これが野谷っ子集会の良さの一つです。高学年のお兄さんお姉さんにかわいがってもらい、一緒に遊んでもらって楽しいなと思えることができれば、次の代によい伝統が引き継がれていきますね。「の」「だ」「に」の「だ=だれにでもやさしい子」にもつながる大切な活動の一つです。